

ふくつ  
シルバー 福津

自主・自立、共働・共助

第33号

2021年(令和3年)

11月1日発行

“人生100年時代”

一生モノの「技」<sup>わざ</sup>を

ここで磨きませんか？



シルバー人材センターでは、いきいきと活動されている会員の方をシリーズで紹介しています。今回は剪定班の沖和芳さんです。仕事への真摯な姿勢と仲間への的確なアドバイスで、剪定班をリードしてくれています。庭木の手入れに興味があり健康でヤル気があれば、経験がなくても大丈夫です。あなたも入会しませんか。



会員 おきかず 芳さん

### 入会のきっかけ

飲料メーカーの運送部門を退職後、市広報紙でシルバー人材センターの募集を知りすぐに入会しました。入会直後、県のシルバー人材センター連合会で剪定講習会の募集があり、これは趣味と実益を叶えられると応募しました。

10日間、学科と実技の密度の高い講習を真剣に取り組み修了しました。この時の講習が現在の剪定作業の基礎となっています。

### 剪定班での仕事

剪定班に入って16年になります。8人程度でチームを作り手分けしての共同作業です。

作業の結果がすぐにシルバーの評価に結びつく仕事なので、お客様の意向を十分に聞いて慎重に作業しています。

「綺麗になった」と笑顔で言われ、「次回もあなたを指名して良いですか」と言われるととてもやりがいを感じ嬉しくなります。過去には小さな失敗をしたこともありましたが「悪事千里を走る」の例えのとおり悪い評判はすぐに広がり、お客様をなくすことになります。何が悪かったのか分析し次の仕事に活かしています。

剪定班の作業は、体力を若干使いますが、汗をかいた作業後の達成感と爽快感は格別です。



剪定班の仲間たちと

## シリーズ第14回

# 私のいきいきライフ

### 神興小の子ども達との交流

以前、農事区長をしていた時に次世代を担う地域の子ども達と交流を図りたいとの思いから、ボランティアで「米作りと門松作り」を始めて25年になります。神興小学校の5年生50名程度を対象に、古来の方法で「種初・苗代・田植え・稲刈り」と一年を通じて一反の田んぼを子ども達と一緒に作っています。

また門松作りは新年の神様を招く風習から年の瀬に行っています。ある日突然、一人の青年から「沖さん！」と農協で声をかけられ、「小学校での米作りが一番楽しかった思い出です」と挨拶されビックリしたことがあります。話をしているうちに10数年前に泥んこになりながら一緒に田植えをした子ども達と一緒の後農業にかかわる仕事に就いて立派な社会人として活躍している姿を見て胸が熱くなり感激しました。



初めての脱穀機体験

### 趣味の チエンソー・アート



幸せのふくろう

テレビでチエンソーを使う彫刻を観て、これは面白いとすぐ実行です。大小数種類のチエンソーを手早く購入し製作を開始しました。ふくろうが好きでよく作っています。最初の頃は完成間近で鼻や大事な部分を切り落とし失敗の連続でした。見よう見まねの独学での製作ですが、最近友人に進呈できるほどになりました。

### 今後の楽しみ

福津市で生まれ育ち結婚、3人の子どもに恵まれました。今後もシルバー人材センターの仲間との交流と繋がりを大事にし、地域に密着したボランティア活動も体力の続く限り続けていきたいと思っています。年末は、孫7人との餅つきが楽しみです。これからも健康に留意し充実した日々を過ごしたいと考えています。

## 定時総会結果報告

5月27日(木)、福津市シルバー人材センター会議室で、令和3年度定時総会が開催されました。今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小した、代理人による議決権行使という形がとられました。

会員数 459名

出席会員数 367名

(内出席16名・委任状351名)

はじめに勝浦地区の寺嶋輝次氏が議長に選出され、議案審議となりました。まず「第1号議案 令和2年度事業報告」並びに「第2号議案 令和2年度決算報告及び監査報告」について、令和2年度はコロナ禍の影響を受けて受託事業収益及び派遣事業収益が大幅に減少した事などの説明がなされ、いずれも可決承認されました。



総会風景

次に「第3号議案 定款の一部改正」についても原案通り可決承認されました。このあと報告事項の「令和2年度予算実績比較報告」「令和3年度収支予算」について説明・報告がなされ定時総会は終了しました。

## 障子・網戸張り替え体験

7月16日

地域で働く意欲のある高齢者の、雇用就業機会を促進することを目的として、体験会を実施しました。

当センターのベテラン会員3人が講師になり、障子・網戸の構造、特徴や下地処理、位置合わせ等を手順・ポイントに沿って分かりやすく説明し、参加者の皆さんに実際に体験してもらいました。

当日は密を避けるため、16名の参加者を実習班と見習班に分けて交互に行いました。皆さんは見て学び、体験して学びと熱心に取り組んでいました。(お疲れさまでした!)



障子の張り替え



網戸の張り替え

## シルバー人材センター 仕事の紹介

### 空き家の現地調査業務

空き家問題は、わが国の高齢社会を反映して大きな問題となっています。福津市でも例外ではなく市当局もこの問題の解決に取り組んでいます。(市報で取り上げられました)

当センターは福津市より「空き家の現地調査」の委託を受け8月から9月にかけて調査を行いました。

担当者は事前打ち合わせを行い、2人1組(8グループ編成)で地図を片手に市内全域の約1000か所へ赴き、郵便受の状況、雑草の状況、外壁の破損状況などをチェックし、31項目に亘って記入する作業を行いました。この調査は空き家の利活用に関与することになっています。



あなたのやる気が地域を元気にします！

随時

# 会員募集中です！

## ●入会説明会風景

センターが提供する仕事を通じ、会員のいきがいと健康づくりを基本に地域社会に貢献する公益団体です。

### ●会員になるには

市内在住で、原則 60 歳以上の健康で働く意欲のある方。入会希望の方は入会説明会にご出席ください。

### ●入会説明会

毎月第 1・第 3 水曜日の 10 時から、シルバー人材センター事務所で行っています。



## 出張入会説明会のご案内

①日 時：11月12日（金） 10時～12時

②日 時：11月12日（金） 14時～16時

場 所：福岡郷づくり交流センター（ふくまりん）

場 所：東福岡中央公民館

## 入会するとこんな活動にも参加できます

### 湯川山ウォーキング報告

会員互助会の活動として3月に湯川山ウォーキングを開催しました。当日は絶好のウォーキング日和となり会員26名の参加者が8時30分承福寺駐車場に集合。入念なストレッチ体操後9時に沖ノ島展望ピーク目指して出発です。登山口から急登の連続でしたが会員の皆さん日々足腰を鍛えられているのでしよう。歩く事一時間で全員が沖ノ島展望ピーク登頂。玄界灘が一望できる素晴らしい景色を楽しみ下山しました。

下りの急坂を悪戦苦闘しながらも夕日が丘展望所へ到着。眼下に地島、大島、鐘崎の街並みを望みながら昼食タイム。食事をしながら更に親睦を深め散会しました。（米倉談）



沖ノ島展望ピーク



夕日が丘展望所

### 編集後記

緊急事態宣言が解除され、感染者数も日々減少の傾向がみえるが油断は禁物。当センターも幾つかの職種が影響を受け、イベント中止も余儀なくされたが、今回新しく空き家調査の依頼を受けた。編集作業は三密を避けながら慎重に行われた。早くコロナ禍が終息し普通の生活に戻る事を祈るばかりだ。又、仲間とのコミュニケーションが待ち遠しい。

広報・啓発推進委員会一同

公益社団法人福津市シルバー人材センター

TEL 0940-43-6541 FAX 0940-43-1214

〒811-3218 福津市手光南2丁目1-1 ふくとびあ・いきいき交流館内  
メールアドレス fukutsu-sc@sjc.ne.jp URL <http://www.fukutsu-sjc.jp/>